

明日をひらく都市

OPEN × PIONEER

YOKOHAMA

令和 8 年 7 月 22 日
資源循環局事業系廃棄物対策部
横浜市資源循環推進プラットフォーム

横浜のまちで資源がめぐるクラフトビール誕生 ～ホテルの朝食で使われたオレンジの果皮と再生ホップを活用～

YOKOHAMA
GO GREEN

このたび、Yokohama クラフトビールアソシエーションに参画する地元ブルワリー「REVO BREWING」と、「横浜ベイホテル東急」の連携により、ビール醸造で一度使われた後のホップをアップサイクルした素材である再生ホップとオレンジジュースを提供した後に残る果皮を活用したクラフトビールが開発されました。

この連携は、横浜市資源循環推進プラットフォームを通じて事業者同士が繋がったことをきっかけに実現しました。横浜のまちの中でクラフトビールとして資源が循環する新たな試みです。

横浜市では、未利用資源の新たな活用・価値創出の広がりを通じて、循環型都市への移行につなげていきます。

1 取組内容

今回のクラフトビールの製造は、アップサイクルをテーマとしたプロジェクト「めぐると、くらす。」（株式会社 STABLES が企画・運営）の取組の一環です。

横浜ベイホテル東急のレストラン「カフェ トスカ」の朝食で提供されるフレッシュ生絞りオレンジジュースの果皮を、REVO BREWING が再生ホップ「ホップぐるりこ^{※1}」とともに活用し、クラフトビールとして商品化しました。

果皮の香りを生かすことで新たな付加価値を創出するとともに、果皮の回収、醸造、販売までを市内で完結させることで、都市における資源循環モデルを体現しています。

<連携事業者> 横浜ベイホテル東急、REVO BREWING

※1: ビール醸造後に廃棄されていた使用済みホップを、ASTRA FOOD PLAN 独自の過熱蒸煎技術で乾燥・再生したアップサイクル原料



2 商品

ループハーヴェストエール
商品名: **LOOP HARVEST ALE**

「めぐると、くらす。」は、おいしさを通して、人や街、資源がやさしくめぐる暮らしを描くプロジェクトです。

このビールには、ASTRA FOOD PLAN が使用済みホップをアップサイクルして生み出した「ホップぐるりこ」と、横浜ベイホテル東急の朝食で提供されるフレッシュ生絞りオレンジジュースの果皮を使用しました。

爽やかなオレンジの香りとセゾンの軽やかな飲み口が、朝から夜へ、横浜の中で資源がめぐる物語を一杯に映し出します。



LOOP HARVEST ALE

3 提供先

本商品は、瓶での販売およびレストランでの提供を行います。

- ・ 発売日: 令和 8 年 8 月 8 日 (土)
- ・ 提供量: 数量限定で販売・提供
- ・ 販売店舗 (瓶): 2416MARKET^{※2}
- ・ 提供店舗 (レストラン): 800°DEGREES CRAFT BREW STAND^{※2}

※2: いずれも、ニューマン横浜 6 階

裏面あり



GREEN × EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



4 事業スキーム



横浜ベイホテル東急で使用しているバレンシアオレンジ



果汁を絞った後に残る果皮



REVO BREWING のブルワリーで再生ホップと合わせて醸造



LOOP HARVEST ALE



果汁はレストランの朝食でフレッシュ生絞りオレンジジュースで提供



醸造で出るモルトは養鶏場の飼料やクラフトペーパーなどに活用

連携・広報支援：
横浜市資源循環推進プラットフォーム

【参考】「めぐると、くらす。」

アップサイクルをテーマに「買い物」「食」「体験」を通じて“おいしい循環と、やさしくめぐる暮らし”を提案するイベント。環境配慮を日常の中で自然に体験できる仕組みを提供し、資源循環型のライフスタイルの普及を目指しています。

実施期間：令和 8 年 8 月 8 日（土）～ 9 月 9 日（水）

実施場所：ニューマン横浜 6 階

企画・運営：株式会社 STABLES

【参考】Yokohama クラフトビールアソシエーション

Yokohama クラフトビールアソシエーションは、「クラフトビールと言えば横浜！と言われる街をつくる！」をビジョンに掲げ、同じ志を持つ横浜市内のクラフトブルワリーを中心に 2025 年 11 月に設立された団体です。サポーターである横浜市、横浜市観光協会、横浜商工会議所、横浜ハンマーヘッドとも連携しながら、横浜のクラフトビールの魅力発信や品質向上などに取り組んでいます。

◆参画ブルワリー（計 13 社・令和 8 年 6 月 30 日時点）※（ ）名はブルワリー名

Yellow Monkey Brewing 株式会社（イエローモンキーブリューイング）、浦島ブルワリー、麒麟ビール株式会社（SPRING VALLEY BREWERY）、株式会社坂口屋（TDM 1874 Brewery）、株式会社 HUGE（NUMBER NINE BREWERY）、株式会社麦風堂（南横浜ビール研究所）、株式会社スイベルアンドノット（ゆめが丘サンデーブリューイング）、横浜金沢ブルワリー、株式会社横浜ビール醸造所（横浜ビール）、横浜ベイブリューイング株式会社（横浜ベイブリューイング）、Anglo Japanese Brewing Company 合同会社（里武士馬車道）、株式会社トリプルアール（REVO BREWING）、株式会社ハチミツ（Roto Brewery）

【参考】横浜市資源循環推進プラットフォーム

◆概要

令和 6 年 10 月に、市内の廃棄物処理業者 7 社が中心となり発足。

このプラットフォームでは、主に市内での動脈産業と静脈産業が連携した取組を促進し、資源循環産業を活性化させることで本市の資源循環施策を推進することを目的としています。横浜市は、プラットフォーム幹事企業 7 社との連携協定に基づき運営等を支援し、公民一体での議論を進めています。

◆URL

<https://yrc-platform.my.canva.site>



お問合せ先		
事業系廃棄物対策課担当課長	金田	Tel 045-671-2558



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

